

交付運用報告書

農林中金〈パートナーズ〉 おおぶねグローバル(長期厳選)

商品分類 (追加型投信/海外/株式)

第3期(決算日:2023年3月15日)

作成対象期間:2022年3月16日~2023年3月15日

第3期末(2023年3月15日)	
基準価額	16,004円
純資産総額	7,843百万円
第3期	
騰落率	12.4%
分配金(税込み)合計	27円

(注)騰落率は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算しています。

「おおぶね」の受益者の皆様へ

平素は格別のお引立てに預かり厚く御礼申し上げます。

さて、当ファンドは2023年3月15日に第3期の決算を行いましたので、期中の運用報告等をご報告申し上げます。

この投資信託は、海外および国内の深い企業調査を通じ、①付加価値の高い産業、②圧倒的な競争優位性、③長期的な潮流の3つの基準を満たす「構造的に強靱な企業[®]」を選定し、確信度が高いと考えられる20~30銘柄を厳選し長期投資を行うことで、長期安定的なリターン獲得を目指して運用を行います。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

- 当ファンドは、投資信託約款において運用報告書(全体版)に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めております。
- 運用報告書(全体版)は、受益者のご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。右記<照会先>ホームページの「NVICのファンド(投資信託)はこちら」から当ファンドのファンド名称を選択することにより、「各種資料」より運用報告書(全体版)の閲覧およびダウンロードすることができます。



<照会先>

- ホームページアドレス

<https://www.nvic.co.jp/>

- 電話番号

03-3580-2050

(受付時間:営業日の午前8時から午後4時まで)

 Norinchukin Value Investments Co., Ltd.

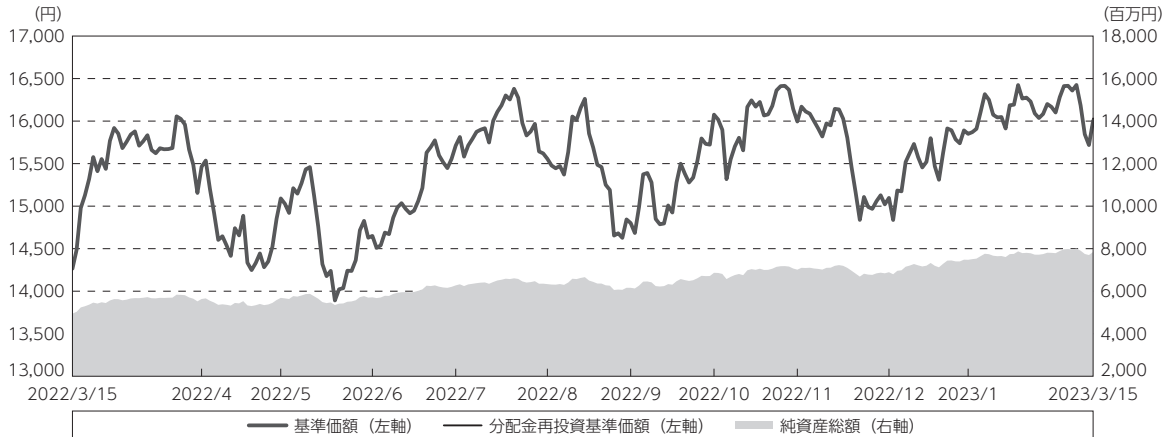
農林中金バリューストメンツ株式会社

〒100-0011 東京都千代田区幸町二丁目2番3号 日比谷国際ビル14階

運用経過

期中の基準価額等の推移

(2022年3月16日～2023年3月15日)



期首：14,265円

期末：16,004円 (既払分配金(税込み)：27円)

騰落率：12.4% (分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
 (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 分配金再投資基準価額は、期首(2022年3月15日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

(注) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

○基準価額の主な変動要因

当期の当ファンドの分配金再投資基準価額は12.4%の上昇となりました。

対象期間中の当ファンドのポートフォリオ企業は、DISNEYやMCCORMICK等の下落がマイナス寄与したものの、HERMESや信越化学工業等の上昇がプラス寄与しました。

1万口当たりの費用明細

(2022年3月16日～2023年3月15日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	51	0.330	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(-)	(-)	委託した資金の運用の対価
(投 信 会 社 (成 功 報 酬))	(-)	(-)	
(販 売 会 社)	(46)	(0.298)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(5)	(0.032)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	11	0.073	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(11)	(0.073)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	0	0.003	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(0)	(0.003)	
(d) そ の 他 費 用	15	0.098	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(4)	(0.024)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(2)	(0.012)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(印 刷 費 用)	(9)	(0.055)	印刷費用は、法定開示資料の印刷に係る費用
(そ の 他)	(1)	(0.007)	その他は、信託事務の処理等に要するその他の諸費用
合 計	77	0.504	
期中の平均基準価額は、15,528円です。			

(注) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

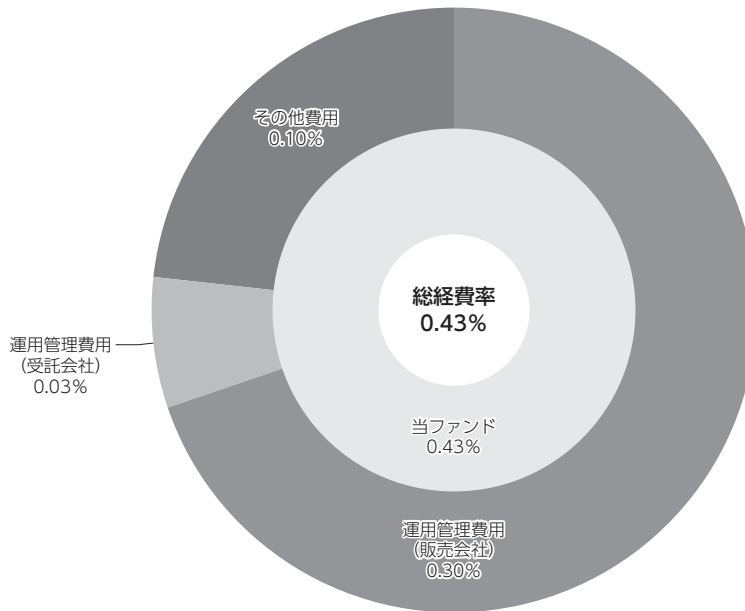
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するのみをみます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.43%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

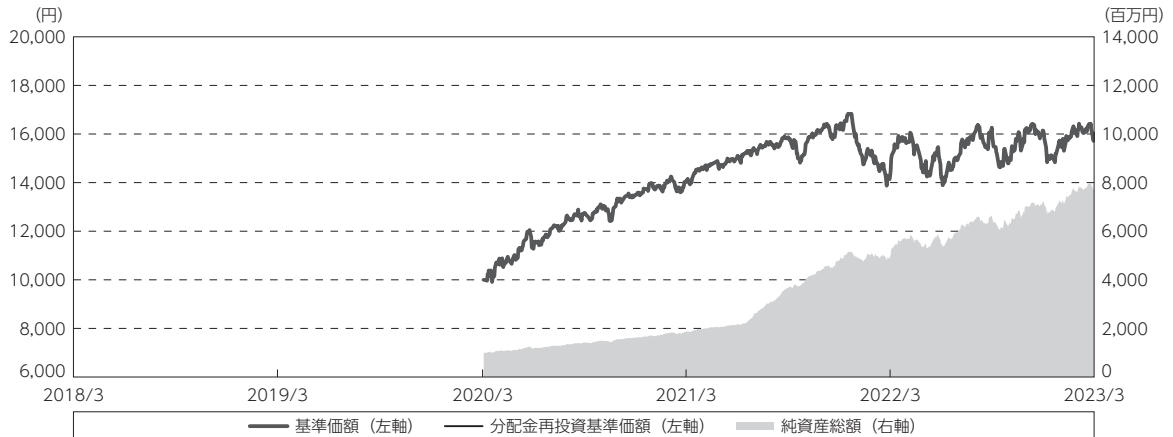
(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

(注) 当期においては成功報酬は発生しておりません。

最近5年間の基準価額等の推移

(2018年3月15日～2023年3月15日)



- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
 (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
 (注) 当ファンドの設定日は2020年3月19日です。

	2020年3月19日 設定日	2021年3月15日 決算日	2022年3月15日 決算日	2023年3月15日 決算日
基準価額 (円)	10,000	14,026	14,265	16,004
期間分配金合計(税込み) (円)	—	23	0	27
分配金再投資基準価額騰落率 (%)	—	40.5	1.7	12.4
純資産総額 (百万円)	1,000	1,856	4,944	7,843

- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
 (注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。
 (注) 騰落率は1年前の決算応当日との比較です。
 ただし、設定日の基準価額は設定当初の金額、純資産総額は設定当初の元本額を表示しており、2021年3月15日の騰落率は設定当初との比較です。
 (注) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

投資環境

(2022年3月16日～2023年3月15日)

2022年は、各国の金融・財政政策のターゲットがパンデミックからの経済回復から、明確にインフレ抑制へとシフトし、FRB（米連邦準備制度理事会）を中心に大幅な利上げが行われました。こうした環境下、特に2022年前半は金利先高観の下で金利の居所が定まらず、高いバリュエーションがつけられた銘柄を中心に世界の株式市場は大きく下落しましたが、金利の居所が見えてきた2022年後半にかけては落ち着きを取り戻しました。2023年に入ると、FRBによる利上げペース鈍化が好感されて上昇する局面もありましたが、2023年3月にはシリコンバレーバンク破綻等による金融システム不安の広がりが嫌気されるなど、引き続き不透明感のある投資環境となっています。

当ファンドのポートフォリオ

(2022年3月16日～2023年3月15日)

(ベビーファンド)

当ファンドは、「農林中金〈パートナーズ〉おおぶねグローバル（長期厳選）マザーファンド」受益証券を高位に組み入れて運用を行いました。

(マザーファンド)

主として北米（米国、カナダ）、欧州（ドイツ、イタリア、フランス、スペイン、ベルギー、オランダ、オーストリア、ポルトガル、フィンランド、アイルランド、イギリス、スイス、スウェーデン、デンマーク、ノルウェー）、日本の取引所に上場されている株式に投資し、投資信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行いました。また、投資期間におけるポートフォリオの株式への投資割合は、概ね高位に保ちました。

当ファンドでは、①高い産業付加価値と②圧倒的な競争優位性、③長期的な潮流の3つの基準を満たす「構造的に強靱な企業[®]」を選定するため、投資先企業や投資候補先企業への訪問・面談を行うことはもとより、グローバル競合分析の観点から現地訪問（通常年は年間約70社程度）を行いながら地道に分析・面談を行うことを投資活動の基本としています。企業への投資判断に際しても、これらのグローバルな投資活動を通じて得られる知見や洞察をもって、当ファンド投資先企業のグローバルな競争上の立ち位置等を理解したうえで判断を加えていくことが重要と考えています。

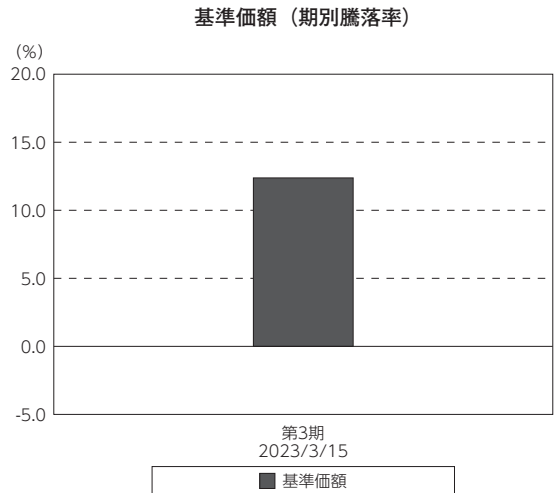
直近1年間では全売却3件（日本電産、シスメックス、GEBERIT）、新規投資3件（ユニ・チャーム、FERRARI、NESTLE）を実施した結果、ポートフォリオ企業は25社となっています。

今後もグローバルな視座と基準をもって、企業価値を切り口とした分析活動と投資先企業訪問を行い、受益者の皆様にご報告して参ります。

当ファンドのベンチマークとの差異

(2022年3月16日～2023年3月15日)

当ファンドにつきましては、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等は設けておりません。



(注) 基準価額の騰落率は分配金(税込み)込みです。

分配金

(2022年3月16日～2023年3月15日)

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向等を勘案し、1万口当たり27円(税込み)とさせていただきます。

なお、収益分配金に充てなかった収益につきましては、信託財産に留保し元本と同様の運用を行っております。

○分配原資の内訳

(単位:円、1万口当たり、税込み)

項 目	第3期
	2022年3月16日～ 2023年3月15日
当期分配金	27
(対基準価額比率)	0.168%
当期の収益	27
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	6,003

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

(ベビーファンド)

引き続き、ファンドの基本方針に則り、「農林中金〈パートナーズ〉おおぶねグローバル(長期厳選)マザーファンド」受益証券を原則として高位に組み入れて運用を行います。

(マザーファンド)

引き続き、長期安定的なリターン獲得を目指して、海外および国内の深い企業調査を通じ、①付加価値の高い産業、②圧倒的な競争優位性、③長期的な潮流の3つの基準を満たす「構造的に強靱な企業[®]」を選定し、確信度が高いと考えられる20~30銘柄を厳選し長期投資を行います。

お知らせ

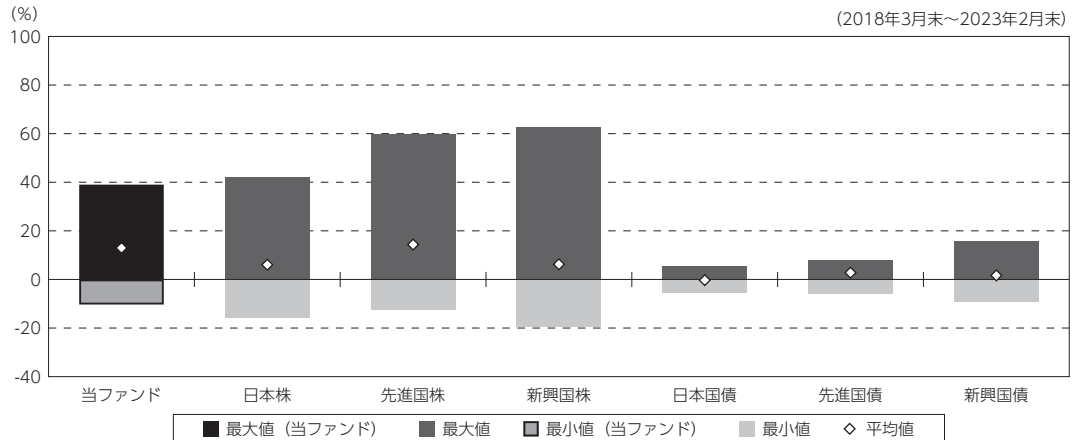
該当事項はございません。

当ファンドの概要

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	無期限	
運用方針	長期安定的なリターン獲得を目指して、海外および国内の深い企業調査を通じ、①付加価値の高い産業、②圧倒的な競争優位性、③長期的な潮流の3つの基準を満たす「構造的に強靱な企業 [®] 」を選定し、確信度が高いと考えられる20~30銘柄を厳選し長期投資を行います。	
主要投資対象	農林中金〈パートナーズ〉 おおぶねグローバル(長期厳選)	農林中金〈パートナーズ〉おおぶねグローバル(長期厳選)マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	農林中金〈パートナーズ〉 おおぶねグローバル(長期厳選) マザーファンド	北米、欧州、日本の株式を主要投資対象とします。
運用方法	農林中金〈パートナーズ〉おおぶねグローバル(長期厳選)マザーファンド受益証券への投資を通じて、主として北米(米国、カナダ)、欧州(ドイツ、イタリア、フランス、スペイン、ベルギー、オランダ、オーストリア、ポルトガル、フィンランド、アイルランド、イギリス、スイス、スウェーデン、デンマーク、ノルウェー)、日本の取引所に上場されている株式に投資し、投資信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。株式への投資割合は、原則として50%超を維持することを基本とします。ただし、株式市場の流動性やファンドの資産規模等の状況に応じて、ファンドの現金比率を高めることがあります。また、運用の効率化を図るため、株価指数先物取引等を利用する場合があります。組入外貨建資産については、原則として為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは行いません。	
分配方針	基準価額水準、市況動向等を勘案して、委託会社が決定するものとします。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないこともあります。	

(参考情報)

○当ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



(単位: %)

	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値	39.0	42.1	59.8	62.7	5.4	7.9	15.7
最小値	△ 10.3	△ 16.0	△ 12.4	△ 19.4	△ 5.5	△ 6.1	△ 9.4
平均値	13.0	6.1	14.4	6.2	△ 0.3	2.8	1.6

(注) 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注) 2018年3月から2023年2月の5年間の各月末における直近1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。なお、当ファンドは2021年3月以降の年間騰落率を用いております。

(注) 上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。

(注) 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

《各資産クラスの指数》

日本株：東証株価指数 (TOPIX、配当込み)

先進国株：MSCI-KOKUSAI インデックス (配当込み、円ベース)

新興国株：MSCI エマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円ベース)

日本国債：NOMURA-BPI 国債

先進国債：FTSE 世界国債インデックス (除く日本、円ベース)

新興国債：JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス-エマージング・マーケット・グローバル・ディバシファイド(円ベース)

※各指数についての説明は、後述の「代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について」をご参照ください。

(注) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

当ファンドのデータ

組入資産の内容

(2023年3月15日現在)

○組入上位ファンド

銘柄名	第3期末
農林中金(パートナーズ)おおぶねグローバル(長期厳選)マザーファンド	100.5%
組入銘柄数	1銘柄

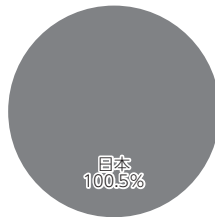
(注) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)に記載しております。

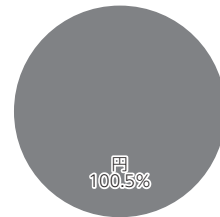
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



(注) 比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。

(注) 国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

純資産等

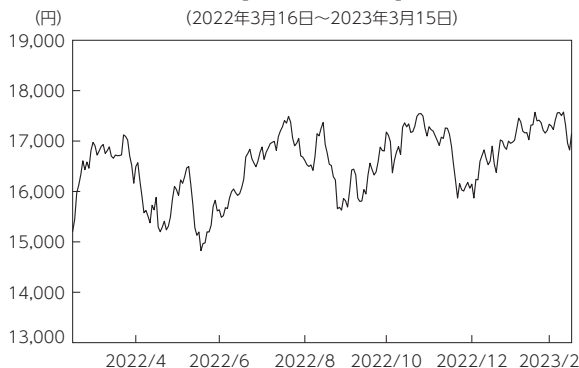
項目	第3期末
	2023年3月15日
純資産総額	7,843,048,175円
受益権総口数	4,900,831,544口
1万口当たり基準価額	16,004円

(注) 期中における追加設定元本額は1,889,882,187円、同解約元本額は455,520,587円です。

組入上位ファンドの概要

農林中金〈パートナーズ〉おおぶねグローバル(長期厳選) マザーファンド

【基準価額の推移】



【1万口当たりの費用の明細】

(2022年3月16日~2023年3月15日)

項目	当期	
	金額	比率
(a) 売買委託手数料 (株 式)	12 (12)	0.073 (0.073)
(b) 有価証券取引税 (株 式)	0 (0)	0.003 (0.003)
(c) その他費用 (保 管 費 用) (そ の 他)	5 (4) (1)	0.031 (0.024) (0.007)
合 計	17	0.107

期中の平均基準価額は、16,587円です。

(注) 上記項目の概要につきましては運用報告書(全体版)をご参照ください。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

【組入上位10銘柄】

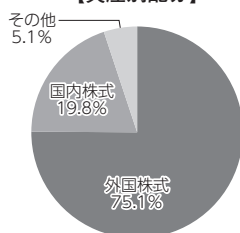
順位	銘柄名	業種/種別等	通貨	国(地域)	比率
1	信越化学工業	化学	円	日本	4.3%
2	FERRARI NV	輸送用機器	ユーロ	オランダ	4.3%
3	S MC	機械	円	日本	4.1%
4	COLOPLAST-B	精密機器	デンマーククローネ	デンマーク	4.1%
5	NESTLE SA-REG	食料品	スイスフラン	スイス	4.1%
6	HERMES INTERNATIONAL	小売業	ユーロ	フランス	4.0%
7	COPART INC	情報・通信	米ドル	アメリカ	3.9%
8	ATLAS COPCO AB-B SHS	機械	スウェーデンクローナ	スウェーデン	3.9%
9	セコム	サービス業	円	日本	3.9%
10	COSTCO WHOLESALE CORP	小売業	米ドル	アメリカ	3.9%
組入銘柄数			25銘柄		

(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

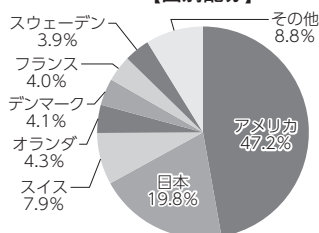
(注) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)に記載しております。

(注) 国(地域)につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

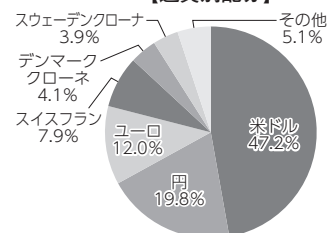
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

(注) 国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

(注) その他にはコール・ローン等を含む場合があります。

※当マザーファンドの計算期間における運用経過の説明は運用報告書(全体版)をご参照ください。

<代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について>

騰落率は、データソースが提供する各指数をもとに株式会社野村総合研究所が計算しており、その内容について、信憑性、正確性、完全性、最新性、網羅性、適時性を含む一切の保証を行いません。また、当該騰落率に関連して資産運用または投資判断をした結果生じた損害等、当該騰落率の利用に起因する損害及び一切の問題について、何らの責任も負いません。

○東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)

東証株価指数 (TOPIX) (配当込み) は、日本の株式市場を広範に網羅するとともに、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークで、配当を考慮したものです。なお、TOPIXに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は株式会社 J P X 総研又は株式会社 J P X 総研の関連会社に帰属します。

○MSCI-KOKUSAI インデックス (配当込み、円ベース)

MSCI Inc.が開発した、日本を除く世界の先進国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

○MSCI エマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円ベース)

MSCI Inc.が開発した、世界の新興国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

○NOMURA-BPI 国債

野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社が発表している日本の国債市場の動向を的確に表すために開発された投資収益指数です。なお、NOMURA-BPI 国債に関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社に帰属します。

○FTSE 世界国債インデックス (除く日本、円ベース)

FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した指数です。なお、FTSE 世界国債インデックスに関する著作権等の知的財産その他一切の権利は、FTSE Fixed Income LLCに帰属します。

○JP モルガン・ガバメント・ボンド・インデックス-エマージング・マーケット・グローバル・ディバースィファイド (円ベース)

J.P. Morgan Securities LLCが算出、公表している、新興国が発行する現地通貨建て国債を対象にした指数です。なお、JP モルガン・ガバメント・ボンド・インデックス-エマージング・マーケット・グローバル・ディバースィファイドに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、J.P. Morgan Securities LLCに帰属します。